

福岡県公報

平成二十五年五月二十四日
第三千四百九十八号
増刊
①

目次

告 示 (第八百八十五号―八百八十六号)

○福岡県農業大学校学則の一部を改正する告示 (経営技術支援課) ……………一

○福岡県情報公開条例第三十七条第一項の規定により知事が定める出

資法人の一部を改正する告示 (県民情報広報課) ……………八

告 示

福岡県告示第八百八十五号

福岡県農業大学校学則の一部を改正する告示を次のように定める。

平成二十五年五月二十四日

福岡県知事 小川 洋

福岡県農業大学校学則の一部を改正する告示

福岡県農業大学校学則(昭和五十五年三月福岡県告示第四百八十一号)の一部を次のように改正する。

第四条の表五〇人の部野菜の項中「一五人」を「二〇人」に改め、同部花きの項中「一〇人」を「五人」に改める。

様式第一号から様式第二号の二までを次のように改める。

(表)

様式第 1 号 (第 1 0 条関係)

1 2 3

裏面の注意事項をよく読んで記入すること。

※印の欄は記入しないこと。

は切り離さないこと。

年度福岡県農業大学校				〔推薦〕 入学願書 〔一般〕	受験番号	※ 番		
志望する専攻コース					選択科目	生物 I	化学 I	農業 (農業科学基礎)
養成科	第一志望	コース			昭和・平成 年 月 日	TEL		
	第二志望	コース						
	第三志望	コース						
ふりがな	氏名				生年月日			
現住所	〒				TEL			
合格通知 送付先	〒				TEL			
出身高校	都道府県名 ()				立 年 月 日	高等学校	科 課程	卒業見込 卒業
最終学歴	学校名				年 月 日	卒業見込	卒業	
検定・免許・資格等					※受付 年 月 日			
保護者	氏名			志願者との 続 柄		④		
	住所			(TEL)				

写 真 票

				※受験番号	番
志望する専攻コース					
養成科	第一志望	コース			
	第二志望	コース			
	第三志望	コース			
選択科目	生物 I	化学 I	農業 (農業科学基礎)		
ふりがな	氏名				
現住所					

写 真

上半身無帽・正面写真で 3ヶ月以内に撮影した写真(裏に氏名記入) 貼付

3.5 cm

年度福岡県農業大学校 〔推薦〕
〔一般〕 入学
受 験 票

				※受験番号	番
志望する専攻コース					
養成科	第一志望	コース			
	第二志望	コース			
	第三志望	コース			
選択科目	生物 I	化学 I	農業 (農業科学基礎)		
ふりがな	氏名				

- 試験期日等
 - (1) 推薦入学試験 年 月 日 ()
 - (2) 一般入学試験 年 月 日 ()
 - (3) 受付時間 時 分～ 時 分
- 試験場所
- 注意事項
 - (1) この受験票を必ず持参すること。
 - (2) 試験開始 20 分前までに試験会場に到着すること。
 - (3) 災害などで交通機関に支障が生じた場合を除き、試験開始後 30 分以上の遅刻は認めない。
 - (4) 筆記具、上履き、昼食等を持参すること。

(裏)

記入上の注意事項

- 1 受験する試験区分（推薦・一般）のいずれかを○で囲むこと。（願書・受験票の 2ヶ所）
- 2 「志望する専攻コース」欄は、第一志望のみの場合は第二及び第三志望は記入せず、第一及び第二志望しかない場合は第三志望は記入しないこと。
- 3 「選択科目」欄は希望する科目を○で囲むこと。なお、書類提出後の選択科目の変更は認めない。（一般入学試験受験者のみ記入）
- 4 「氏名」欄は戸籍に記載されている氏名のとおり記入すること。
- 5 「現住所」欄は住民票の記載のとおり、正確に記載すること。
- 6 「出身高校」欄は、所要事項を記入し、「最終学歴」欄には高校卒業後進学した大学その他の学校について記入すること。
- 7 「保護者」欄は、生計の主たる維持者である同居家族について記載すること。
- 8 「検定・免許・資格等」欄には、取得している免許、資格又は大学入学資格検定等の名称及び取得年月日を記入すること。
- 9 記入に当たっては、黒のボールペン又は黒インクで所定の枠内に楷書体で記入すること。

様式第 2 号 (第 1 0 条関係) その 1 (推薦入試：農家用)

農業経営規模調書

受験者 住 所			受験者 氏 名			※受験 番号	
(該当を○で囲む)			専業農家		兼業農家		
農 業 経 営 概 況	作 目 名	作 型	作付 (飼育) 規模		特 色		
労働力	自家労働力	人		農業用施設			
	雇用労働力	年間延べ	人日				
卒業後の 将来計画 (農業経営方 針等)							
入学希望 理 由							

受験生氏名 (経営主との続柄：) を後継者と考えています。

年 月 日

住 所

氏 名



- 注：(1) 枠内は受験者本人の自筆とし、枠外は経営主が記入すること。
 (2) 本調書記入の上、管轄の普及指導センターへ持参すること。

様式第 2 号 (第 1 0 条関係) その 2 (推薦入試: 非農家用)

農業経営規模調書

農地所有者 氏 名		受験者 氏 名		※受験 番号	
ほ場所在地				受験者との 間柄	
(該当を○で囲む)	専業農家		兼業農家		
農地所有者の農業経営概況					
作 目 名	作 型	作付 (飼育) 規模		特 色	
労働力	自家労働力	人		農業用施設	
	雇用労働力	年間延べ	人日		
卒業後の 将来計画 (農業経営方 針等)					
入学希望 理 由					

私は (受験者氏名) を後継者と考えています。

年 月 日

住 所

氏 名

印

- 注: (1) 卒業後の将来計画と入学希望理由は受験者本人の自筆とする。
 (2) 他の項目は、農地の所有者で、将来当該受験者を農業後継者とする者が記入する。
 (3) 本調書記入の上、管轄の普及指導センターへ持参すること。

様式第 2 号 (第 1 0 条関係) その 3 (一般入試用)

農業経営規模調書

受験者 住 所				受験者 氏 名				※受験 番号	
経営区分 (該当を○で囲む)		専業農家		兼業農家		非農家			
農 業 経 営 概 況	作 目 名		作 型		作付 (飼育) 規模		特 色		
労働力	自家労働力		人		農業用施設				
	雇用労働力		年間延べ 人日						
卒業後の 将来計画 (農業経営方 針等)									
入学希望 理 由									

- 注：(1) 本人の自筆とする。
 (2) 農業経営概況欄は、経営区分の項目で、専業農家又は兼業農家に○を付けた者のみ記入すること。
 (3) 本調書記入の上、管轄の普及指導センターへ持参すること。

様式第 2 号の 2 (第 1 0 条関係)

普及指導センター長の意見書

受験番号	※	受験者氏名	
1 農業の後継者としての 見込み (意欲、農地、技術等)			
2 本人の農業に対する 熱意や関心度			
3 その他 (保護者の意見、地域 での活動等)			
年 月 日			
県		普及指導センター長	印
(所在地)	

注：(1) ※欄は記入の必要なし。

(2) 様式第 2 号その 3 の経営区分の項目で非農家に○を付けた者については、1 は可能な範囲でよい。

(3) 意見書記入後、捺印・封印の上、本人に手渡す。

(4) 北九州普及指導センター及び京築普及指導センターの場合、「普及指導センター長」とあるのは「農林事務所長(普及指導センター)」と読み替える。

附則

(施行期日)

1 この告示は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 平成二十五年以前に入学した者への改正後の福岡県農業大学校学則の規定の適用については、なお従前の例による。

福岡県告示第八百八十六号

福岡県情報公開条例第三十七条第一項の規定により知事が定める出資法人（平成十三年七月福岡県告示第千二百二十号）の一部を次のとおり改正する。

平成二十五年五月二十四日

福岡県知事 小川 洋

「財団法人福岡県国際交流センター」を「公益財団法人福岡県国際交流センター」に
、「財団法人福岡県動物愛護センター」を「公益財団法人福岡県動物愛護センター」に
、「財団法人福岡県生活衛生営業指導センター」を「公益財団法人福岡県生活衛生営業
指導センター」に、「財団法人福岡県環境保全公社」を「公益財団法人福岡県リサイク
ル総合研究事業化センター」に、「財団法人福岡県豊前海漁業振興基金」を「公益財団
法人福岡県豊前海漁業振興基金」に、「財団法人福岡県建設技術情報センター」を「公
益財団法人福岡県建設技術情報センター」に、「財団法人福岡県下水道公社」を「公益
財団法人福岡県下水道管理センター」に改める。